

# 「逆瀬川を特定外来生物からまもる」

第4回みんなで取り組む武庫川づくり交流会  
2015年10月17日(土)  
宝塚商工会議所多目的ホール

宝塚市環境部環境室 環境政策課

課長 伊吹 章

# 1-1宝塚市の自然環境

- 北部地域：里地里山環境
- 南部市街地：六甲山系、長尾山系

- 市内の河川：武庫川水系、猪名川水系

## ※変化に富んでいる生態系

- ・丸山湿原、松尾湿原
- ・武庫川溪谷(武田尾溪谷)
- ・長尾山系

# 1-2宝塚市の自然環境

## ※緑豊かな街並み

- ・ 長尾地区：植木のまち
- ・ 雲雀丘などの山麓部の住宅

## ※生物多様性の減少

- ・ 開発による緑地の減少
- ・ 生活様式の変化ー里地里山の荒廃
- ・ 河川、ため池を中心に外来種が繁殖

## 2-1宝塚市の生物多様性の施策

### ※国外の動向

- ・平成4年(1992年)「生物多様性に関する条約」が国連環境開発会議で採択
- ・平成22年(2010年)「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)」名古屋で開催

### ※国内の動向

- ・平成20年(2008年)「生物多様性基本法」制定

## 2-2宝塚市の生物多様性の施策

### ※兵庫県の動向

- ・平成21年(2009年)3月  
「生物多様性ひょうご戦略」策定

### ※宝塚市の動向

- ・平成24年(2012年)3月  
「生物多様性たからづか戦略」策定
- ・平成25年(2013年)3月  
レッドリスト・ブラックリストの作成
- ・平成26年(2014年)3月  
「宝塚市生物多様性配慮ガイドブック」策定

## 生物多様性たからづか戦略



宝塚市

## 宝塚市生物多様性配慮ガイドブック

現在、多くの生きものが絶滅の危機に瀕しており、生物の多様性が失われてきています。生物多様性とは、たくさんの生物が存在し様々な関係でつながって生きていることを意味しており、生物の一種である人も、生物のつながりが失われると生きていくことができません。

生物多様性を守るといことは、たくさんの生物やそれらの生物のつながりを大切にすることですが、それは単に生物を守るというだけでなく、わたしたち人間の生命や生存基盤を守ることもつながるのです。

このガイドブックは、こうしたことを踏まえ、生物多様性たからづか戦略に基づき、市民・活動団体、事業者、市の各主体が連携・協力し、生物多様性に向けて取り組むために配慮すべき指針を示しています。



平成 26 年（2014 年）3 月

宝塚市

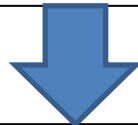
# 2-3宝塚市の生物多様性の施策

## ※基本的位置付け

### 第5次宝塚市総合計画

「市民の力が輝く 共生のまち 宝塚」

豊かな自然環境の保全など、生物多様性を意識したまちづくりを推進



### 第2次宝塚市環境基本計画

豊かな生態系を育むまちづくり～地域まるごとビオトープ

宝塚市の生物多様性の保全



### 生物多様性たからづか戦略

すべての命が共生・共存

恵みが巡る命の循環

命を育てる地域参画

## 3-1宝塚市の生態系自然環境の概況

### ※植物

- ・自然植生：コジイーカナメモチ群集などの照葉樹林帯
- ・松尾湿原、丸山湿原群など多様な植物が生息する生態系
- ・希少種：カワラサイコ、ツメレンゲなど
- ・外来種：ミズヒマワリ、オオキンケイギクなど



## 3-2宝塚市の生態系自然環境の概況

### ※動物

・南北の特徴：

北部山地には多様な動物が生息

南部市街地では少数

・希少種：ギフチョウ、ハッチョウトンボ、  
ヒメタイコウチなど

・外来種：アライグマ、ヌートリアなど

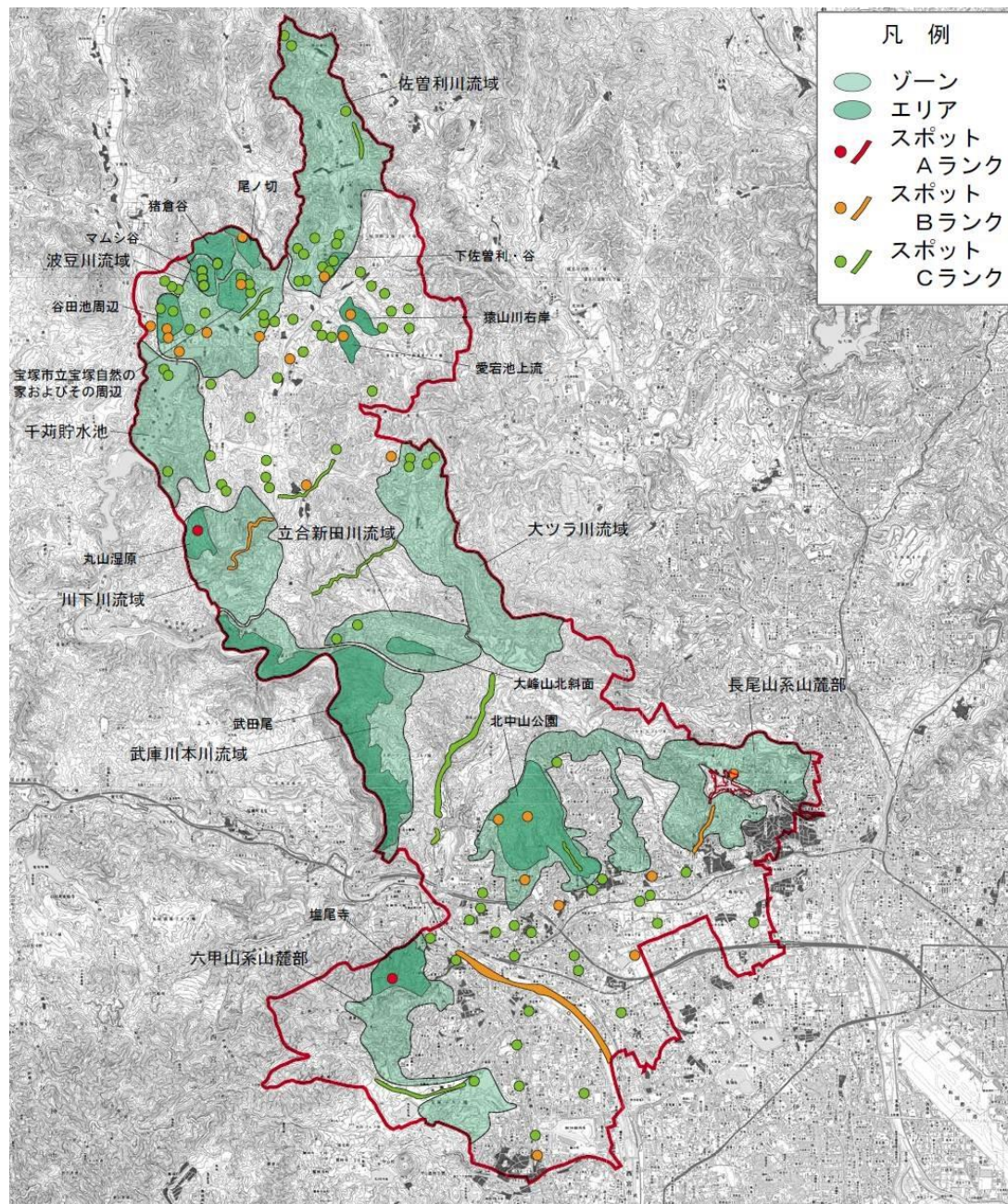
## 3-3宝塚市の生態系自然環境の概況・特性

### ※天然記念物

生物多様性、規模から県下有数の丸山湿原群（県指定）のほか松尾湿原（市指定）も存在

売布神社社叢、清荒神清澄寺自然林ほか（市指定）

# 宝塚の重要な生態系



# 市内の植物群落及び生態系

宝塚市において、特に重点的に保全すべき生態系及び群落は下表のとおりです。

注1) 資料：兵庫県の貴重な自然 兵庫県版レッドデータブック2010（植物・植物群落）、2011（地形・地質・自然景観・生態系）

注2) ランクの内容は以下のとおり。

Aランク・・・規模的、質的にすぐれており貴重性の程度が最も高く、全国的価値に相当するもの。

Bランク・・・Aランクに準ずるもので、地方的価値、都道府県の価値に相当するもの。

Cランク・・・Bランクに準ずるもので、市町村的価値に相当するもの。

要注目・・・人間生活との関わりを密接に示すもの、地元の人に愛されているものなど、貴重なものに準ずるものとして保全に配慮すべきもの。

注3) 表中の場所については、盗掘防止等の観点から詳細な位置を記載していません。

ランク	タイプ	場 所	種 類
Aランク	生態系	丸山湿原	湿地群 兵庫県指定天然記念物
Aランク	生態系	武田尾溪谷(武庫川溪谷)	生態系
Bランク	生態系	六甲山	山地
Cランク	生態系	松尾湿原	生態系 宝塚市指定天然記念物
Cランク	生態系	西谷地区の里山	里山
Aランク	湿地植生	玉瀬・丸山湿原	湿地植物群落
Aランク	池沼植生	境野	池沼植物群落
Aランク	池沼植生	大原野	池沼植物群落
Aランク	岩上植物群落	武田尾溪谷(武庫川溪谷)	岩上植物群落
Bランク	湿地植生	芝辻新田	湿地植物群落
Bランク	湿地植生	中山寺奥/院	湿地植物群落
Bランク	池沼植生	玉瀬細尾	池沼植物群落
Bランク	池沼植生	長谷	池沼植物群落
Bランク	池沼植生	下佐曾利	池沼植物群落
Cランク	照葉樹林	紅葉ガ丘・塩尾寺	ウラジロガン・サカキ群落
Cランク	照葉樹林	玉瀬前田・素盞鳴尊神社	アカガン群落
Cランク	照葉樹林	山本西・天満神社	コジイ群落
Cランク	照葉樹林	山本東・松尾神社	コジイ群落
Cランク	照葉樹林	米谷・清荒神・清澄寺	コジイ群落
Cランク	照葉樹林	大原野・南宮・素盞鳴命神社	シラカン・モミ群落
Cランク	照葉樹林	中山寺・中山寺奥の院	コジイ群落
Cランク	照葉樹林	波豆大畑東掛・八幡神社	ツクバネガン群落
Cランク	照葉樹林	売布山手町・売布神社	コジイ群落
Cランク	照葉樹林	長尾台・満願寺	コジイ群落
Cランク	里山林	切畑・長尾山・櫻の園(亦楽山荘)	アカマツ群落他
Cランク	里山林	境野保与谷・西谷の森公園	アカマツ群落他
Cランク	里山林	小林西山・ゆずり葉の森	アカマツ群落他
Cランク	里山林	花屋敷荘園・北雲雀丘緑地・きずきの森	アカマツ群落他
Cランク	湿地植生	下佐曾利	湿地植物群落
Cランク	湿地植生	大原野・松尾・松尾湿原	湿地植物群落
Cランク	湿地植生	大原野・大日裏・まむし谷	湿地植物群落
Cランク	湿地植生	玉瀬・添谷	湿地植物群落
Cランク	草地植生	川面・長尾山・大峰山北斜面	ベニバナヤマシャクヤク群落
Cランク	池沼植生	上佐曾利・スゴ池周辺	池沼植物群落
Cランク	池沼植生	波豆・谷田池周辺	池沼植物群落
要注目	照葉樹林	大原野・堂坂・宝山寺	ウラジロガン群落
要注目	湿地植生	大原野・猪ノ倉	湿地植物群落
要注目	湿地植生	中山荘園～中山寺	湿地植物群落



# 4-1宝塚市の植物の状況

## ※希少種

### カワラサイコ(植物)

河原に生育。高さ30-70cm。黄色の5弁花で径1-1.5cm。花期は6-8月。



### カザグルマ(植物)

主に林縁に生育。白色・淡紫色のガクが8枚で径は7-8cm。花期は5-6月。



# 4-2宝塚市の植物の状況

## ※希少種

### サギソウ(植物)

湿原に生育。高さ50cmほど。鳥のサギのような白い花で径は3cm。花期は7-8月。



### ツメレンゲ(植物)

武庫川河岸に生育。葉が肉厚。多数の白い花を円錐状に群生。花期は10-11月。



# 4-3宝塚市の植物の状況

## ※管理対象生物

### オオキンケイギク(植物)

道ばた、河川敷、線路際等に生育。高さは30-70cm。黄色のキクに似た花。花期は5-7月。



### ミズヒマワリ(植物)

流れの緩やかな水辺に生育。高さは50-200cm。葉は対生。白い集散花序で、花期は8-10月。









昭和2年(1927年)頃の逆瀬川  
(宝塚市自然保護協会写真提供)



現在の逆瀬川  
(宝塚市自然保護協会写真提供)

# 5当日の概要

- 名 称 : 生物多様性セミナー～特定外来植物(オオキンケイギク)から自然環境を守る～
- 日 時 : 2015.06.27(土)10:00～12:30
- 場 所 : 逆瀬川野上内畑緑地あたり(宝塚市)  
逆瀬川上流 西山橋～ピカピカランド付近まで
- 参加人数:46人  
＜内訳＞ 一般:30人  
宝塚市自然保護協会会員:4人  
スタッフ:宝塚市自然保護協会会員5人  
兵庫県武庫川総合治水室:3人  
宝塚市役所:4人
- 共 催 宝塚市、宝塚市自然保護協会
- 後 援 兵庫県
- 協 力 武庫川流域圏ネットワーク

# 6イベント開催の趣旨

- 生物多様性セミナーとして実施
- 特定外来植物(オオキンケイギク)から逆瀬川の自然環境を守ること
- 市民・市民活動団体・行政の協働の取組
- 環境を守る活動＝環境を学習する機会

# 7当日の内容

10:00～ オリエンテーション(西山小学校)

～外来植物とは？ なぜ駆除が必要か？～

講演 宝塚市自然保護協会会長 足立 勲氏  
ほか会員

11:00～ 駆除体験・水生生物観察

(逆瀬川:西山橋付近)

指導 宝塚市自然保護協会の指導員



# 8-1イベントの様子

(写真提供:宝塚市自然保護協会)



座学：逆瀬川の自然環境



駆除体験の前に、駆除方法を詳しく説明

写真及び手順・流れ：  
宝塚市自然保護協会提供

## ■ 駆除作業の手順・流れ

①オオキンケイギク  
の株をまとめてつか  
みます。

②株をつかんだまま  
ゴミ袋のなかに入れ  
ます。

③ゴミ袋のなかで茎  
をハサミなどで断ち切  
ります。

④オオキンケイギクを  
そのままゴミ袋のなか  
に捨てます。



- 2～3人でチームをつくりましょう。
- ①～④の手順で花と種を駆除します。
- 残った株は手でつかみ、地面に寝かせるようにして横にひっぱると抜きやすいです。(上にひっぱってもなかなか抜けません。)小さな株も抜きましょう。
- ゴミ袋にオオキンケイギクが半分くらいたまったら袋の口をしっかりとくくって決められた場所に集めましょう。
- 最後に袋の重さをはかり、今日駆除した量を調べます。
- ゴミ袋はクリーンセンターで焼却処分します。



# 8-2イベントの様子

(写真提供:宝塚市自然保護協会)



種子を飛ばさないように、まずは種子の刈取り



その後、根の部分も引き抜き



# 8-3 イベントの様子

(写真の提供: 宝塚市自然保護協会)



駆除後、逆瀬川の水生生物の観察



約1時間で終了 重量は220kg  
駆除したオオキンケイギクは、焼却処分するため宝塚市がクリーンセンターに持ち込み

# 9 今後の方針

- 今後も継続して取り組む
- 順次駆除の場所を下流域に広げていく

以上です。

ご清聴ありがとうございました。